

出品した全児童が入賞
日専連版画コンクールで美小児童が快挙



入賞作品を手に
第12回日専連釧路児童版画コンクール(株日専連釧路主催)で、美留和小学校(山内雅恵校長)から出品した児童5人全員が入賞しました。
入賞したのは、金賞・藤井直太郎君(2年・写真中央)、阿部宏紀君(3年・同右から2人目)、阿部実央子さん(5年・同左から2人目)、銅賞・八幡彩未さん(5年・同左端)、佳作・北林聖也君(1年・同右端)です。コンクールは釧路・根室管内の小学生を対象に毎年行われていて、今年は30校から358点の応募がありました。皆さんの作品は、日専連全国児童版画コンクールに出品されます。

カメラスケッチ



このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐかけつけます。お気軽にご連絡ください。



企画財政課企画係 ☎482-2913(課直通)

将来の移住について
前向きに検討したい

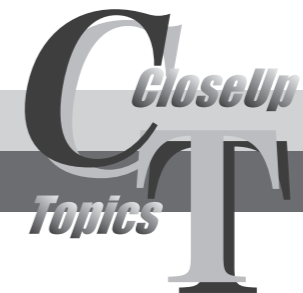
移住体験ツアー in てしがが



釧路川沿いをスノーシュートレッキング(上) 除雪体験(左上)と冬道運転体験(左下)



移住の促進に力を入れている町では、2月3日～5日の3日間の日程で「厳冬！ひがし北海道移住体験ツアー in てしがが」を実施しました。北海道への移住を考えている方に町内を訪れていただき、具体的に検討していただくことを目的に開催しているもので、今回で12回目。東京都と千葉県から2組4人の方が参加しました。
初日は、町内の生活関連施設の見学を行いました。医療施設見学として摩周厚生病院を、物産の確認のためにスーパーとホームセンターを訪問。厚生病院では、担当者の案内のもと施設内を見学しました。
2日目は、摩周観光文化センター裏の駐車場に設置された運転体験用特設コースで冬道運転に挑戦。アイスパーンやわだち、スラロームでの運転を体験しました。また、釧路川源流沿いをスノーシュー(西洋かんじき)で散策し、雄大な自然に触れました。その後、スコップや除雪機などを使って除雪作業を行いました。
また2日目、3日目にかけて、移住地の見学をしたほか、先輩移住者のお宅を訪問。移住に当たってのアドバイスを受けました。
ツアーを終えた参加者からは「先輩移住者からのアドバイスがとてもよかった」「スノーシューの踏破性に感心した」「町の雰囲気分かり参考になった」「移住へのイメージが膨らんだ」などの感想が聞かれました。



町の話題

町の話題

1月31日～2月10日
日頃の学習成果を披露
公民館で児童生徒の作品展を開催



力作ぞろいの作品展
町内児童生徒作品展が、1月31日から2月10日にかけて公民館で開催されました。
日頃の学習の成果を発表する場として、毎年開催されています。会場には、町内の小・中学校の児童や生徒が授業で取り組んだ絵画や版画、ポスター、習字などの作品が展示され、訪れた町民の皆さんが熱心に見入っていました。

1月23日
防火管理協議会の防災用品配布事業
小学校4校に防災頭巾を寄贈



筒井会長(中央)と4小学校長
弟子屈防火管理協議会(筒井庄一会長)では、防災用品配布事業として昨年10月11日に弟子屈小学校へ防災頭巾150枚を贈りましたが、1月23日、美留和・和琴・奥春別・昭栄小学校を対象に47枚の防災頭巾を贈りました。
昨年起きた東日本大震災を受け、災害時の子どもたちの身体保護を目的としたものです。2カ年計画で来年度には弟子屈小学校への未配布分(150枚予定)を贈り、町内全小学校への配布を終える予定です。筒井会長は「災害時の備えとして必要なものであり、さらに防災教育の1つのきっかけとして役立ててほしい」と話し、各学校長へ手渡しました。



子どもに人気の馬木(バギー)そり
毎年盛況の子どもお菓子まき



スピード満点の水の滑り台

多彩なイベントで
冬の寒さを楽しむ
摩周ウインターフェスタ2012



冷たさ抜群！流しそば

冬空を彩る花火とモニュメント

摩周ウインターフェスタ2012(同実行委員会主催)が2月11・12の両日、ふれあいスペースコラーレ(弟子屈町商工会駐車場)で開催されました。イベントの少ない冬季の町を活性化させようと毎年開催されているもので、今年で6回目です。両日とも晴天に恵まれ、楽しみにしていた子どもたちや家族連れなど、たくさんの方が会場を訪れました。
会場には今年も、巨大な氷の滑り台が設置され、子どもたちの人気を集めていました。氷のモニュメントやアイスキャンドルなどが飾られた会場では、ジャガイモ拾いや子どもお菓子まき、釧路管内の食材を使ったご当地ビザや鹿肉のジャージャー麺の無料配布、摩周流しそば、ジャンボビンゴゲーム大会、雪像作りなどの多彩なイベントが行われ、訪れた方を楽しませました。また、氷上綱引き大会では、熱い戦いが繰り広げられました。
11日の夜には、摩周冬空花火の打ち上げが行われ、観客からは歓声が上がっていました。



笑顔弾ける氷上綱引き大会

2月19・25日
独特の美しい文様に挑戦
公民館でアイヌ刺しゅうポーチ作り講座



講師の指導に熱心に入りながら
公民館主催のアイヌ刺しゅうポーチ作り講座が2月19・25の両日、公民館で開催されました。「アイヌ文化に触れてみよう！」というテーマで開催されたふるさと講座で、19日の講座には16人が参加。講師の武田千鶴先生の指導のもと、長く伝承されてきたアイヌ文様を刺しゅうし、その布を使ってポーチ(右下)を作りました。



2月3日
みんなの心の中にある鬼をやっつけよう
おひさま保育園で節分の豆まき



おひさま保育園(清水節子園長)で2月3日、節分の豆まきが行われました。初めに、先生から節分や鬼についてのお話を聞きました。その後、鬼の絵に豆を投げるゲームと、豆まきの歌を終えたところで、キツネの妖怪がたたく太鼓の音とともに、4人の鬼が登場。泣いて逃げる子や果敢に豆を投げる子などさまざまでしたが、どうにか鬼を退治して一安心。その後は、年の数だけ豆を食べました。